

国際交流 Newsletter



FRESH AIR
換気



FACE COVERING
マスク着用



WASHING HANDS
手洗い



ハロー！ ～世界の国からこんにちは！～

<他国を知って自国を知る>

▶カナダについて



第5回 カナダ

▶言語

▶ノヴァ・スコシア州

▶気候・文化

▶カナダの著名人

▶野生動物

▶名所・景勝地

▶カナダの現在...



◆案内人◆

ウィリアム・リーさん

(通称:ピリー)

元白石市外国語指導助手

在任期:2016年~2019年

カナダ、ノヴァ・スコシア州出身



●カナダについて●

- ◎非常にまだ若い国で、200歳未満。
 - ◎1867年に正式に自国となる。
 - ◎正式に自国となる前はイギリスが所有していた土地であった。一部はフランスが所有。
- 世界で2番目に大きい国だが、人口は約3800万人と少ない。ちょうど日本の首都圏の人口が3600万人なのでほとんどカナダの人口ですね！



▲イギリス



▲フランス

■右図→の日本と比較したカナダの大きさを見てください。カナダには土地がたくさんあるのでカナダの家はふつう大きく、国民が所有する土地は通常日本よりも大きいですが、旅行するとお金がかかりあまり便利ではありません。なぜなら道路が非常に長く、すべてがより広がっているからです。しかし、人が少ないので多くの人がお互いを知っています。そのため地域社会はとても親しみやすいです。



▲カナダと日本の大きさの比較
(●が東京の位置、日本は見えない...(>_<))

●言語●

◎公用語は英語とフランス語。

カナダは部分的にイギリスとフランスにより領有されていたため、英語とフランス語が公用語として話されています。つまりこれは、車の免許証や旅券などの公的書類には英語とフランス語の両方が使われているということです。また、多くの重要なテレビ放送では英語とフランス語の両方が聞こえてきます。

◎学校での外国語授業

日本のみなさんが学校で英語を学ぶように、私たちは第二言語としてフランス語を学びます。私の場合は小学4年生から高校までフランス語の授業がありました。必要に応じて、中学校からフランス語ですべての授業を受けることも可能です。

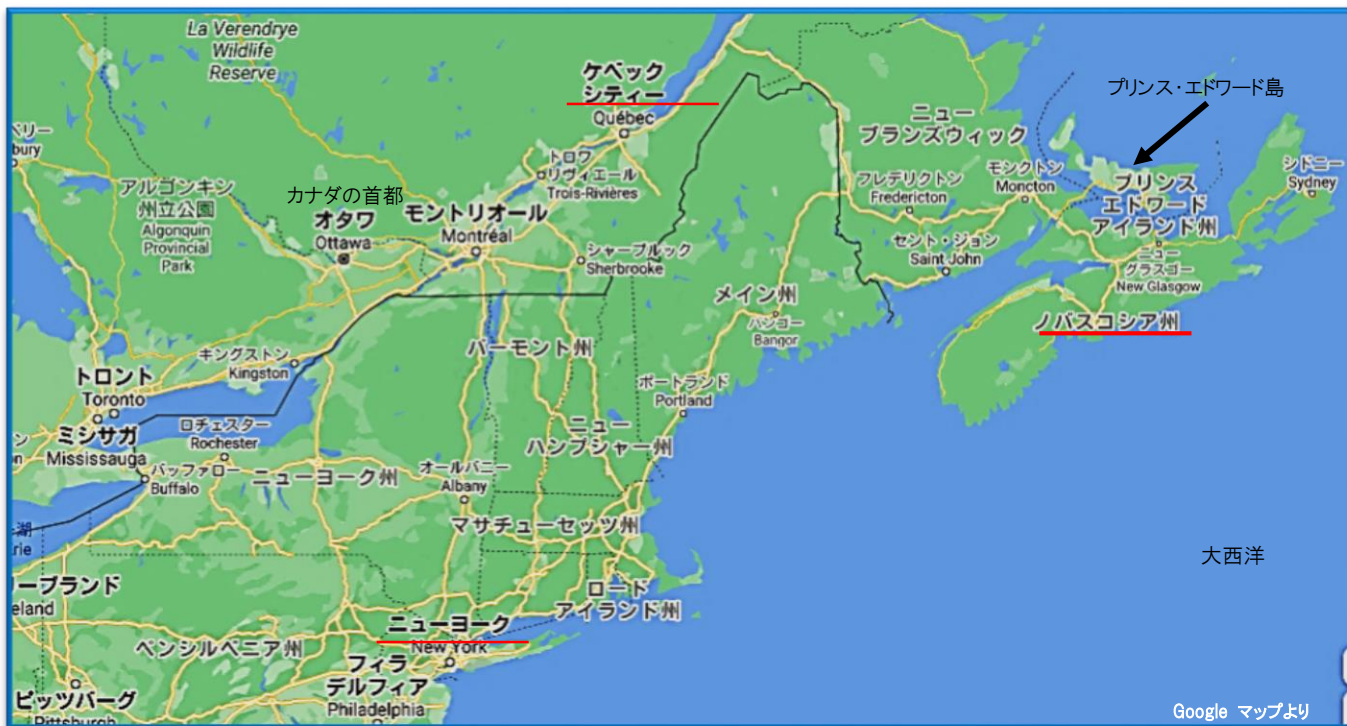
実は、私はメキシコで生まれ、すでに子どもの頃から英語とスペイン語を理解していたので、自分ではフランス語をあまり勉強しないと決めていました。しかし今、もっとフランス語を勉強すればよかったなあと考えています。みなさんには私と同じ思いをしてほしくないです！英語を練習してください！もう一つの言語は常に助けになります。

◎フランス語のみ?...

カナダにはフランス語しか話さない地域があります。例えばケベック州全体が主要言語としてフランス語を話すということは周知の事実です。ケベック州にはモントリオールというバイリンガルの都市が一つあります。つまり、モントリオールにいる人たちは通常英語とフランス語の両方を話し、そこで働くには多くの仕事で両方話すことが必要となりますが、モントリオール以外の都市では主にフランス語が話されています。



Do you speak French?



▲ノヴァ・スコシア州旗

●ノヴァ・スコシア州について(州都はハリファックス)●

◎私の出身地です。◎人口は約 97 万人。(宮城県人口の約半分くらいでしょうか。)
 ・カナダは13ある州(provinces)と準州(territories)で構成されています。
 ・大西洋に隣接し半島であるため、たくさんのシーフードが有名です。たとえば、ロブスター、ホタテ、牡蠣、そしてブルーベリーやリンゴも有名です！もちろんカナダと言えばメープルシロップとプーティンも有名ですね。プーティンはフライドポテトとチーズに温かいグレービーソースをかけたものです。グレービーソースは肉汁で作るのでも美味しいです。メープルシロップもとてもおいしいです。パンケーキやワッフルなどのデザートにかけて食べます。朝食で食べる時もあります。



◎メープル(カエデ)◎

カナダにはとても多くのカエデの木があります。秋になるとカエデの葉がいろんな色に変わるのでとても美しいです。カナダの国旗にもカエデの葉が描かれています！



▲カナダの国旗

◎州都ハリファックス◎

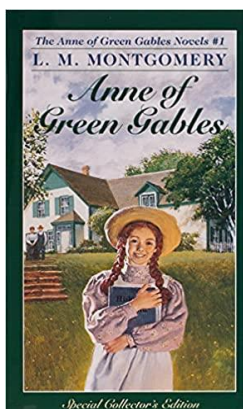
また、州都であるハリファックスは北米へ航行する船舶にとってとても重要な港町でもあります。みなさんご存知でしたか？タイタニック号はノヴァ・スコシアの近く北大西洋上で衝突したので、ノヴァ・スコシアはタイタニック号の乗客を救助する船を出しました。タイタニック号の海難事故で亡くなった人たちの多くがノヴァ・スコシアで埋葬されています。みなさんは犠牲者のお墓を訪れることができます。

※タイタニック号沈没事故:1912年イギリスのサウサンプトン港からニューヨーク行きの航海中に北大西洋上で氷山に衝突して起きた海難事故。1997年公開された映画「タイタニック」をご覧になった方も多くいらっしゃると思います。



▲当時世界最大と言われた豪華客船タイタニック号

←ハリファックスの街にある、タイタニック号犠牲者のお墓



◎赤毛のアン◎

あと、ノヴァ・スコシアから、車かフェリーでプリンス・エドワード島(通称:PEI)へ行き「赤毛のアン」の故郷を訪れることができます。みなさんは、「赤毛のアン」の小説を読んだことがありますか？

※「赤毛のアン」はカナダの作家 L・M・モンゴメリの長編小説。日本語の小説のタイトルは「赤毛のアン」ですが、原題は「Anne of Green Gables」(グリーン・ゲイブルズのアン)です。グリーン・ゲイブルズとは家の特徴的な外観から付けられた屋号で、どこの家のアンなのか分かる呼び名です。アンが住んでいた町には同姓世帯が多く、原題のように名字ではなく屋号と組み合わせた呼び方をしていました。Green Gables の直訳は緑の切妻屋根。

●気 候●

カナダはとても大きい国ですので、気候は自分たちが住んでるところによっては非常に違うということがありえます。ほとんどのカナダ人は、とても寒くなるので北の方には住んでいません。大体の人たちは南側に住んでいます。一般的に、カナダは冬は雪が多く日本の冬と比べると長いかもしれませんが、夏は天候が良いです。海から遠く離れている場合は、夏は暑く冬は寒く湿気は少ないです。一方、海に近ければ天候は穏やかで通常は湿気が多くなります。



私の故郷のノヴァ・スコシア州は半島なのでもっと気候は穏やかです。そして、天気は白石に似ていると思いますが、夏は暑くなく冬は長く雪が多いですね。

●文 化●

カナダは非常に多様な国です。カナダ全人口の 22%の人たちは少なくとも他の国の出身と言われています。カナダの文化はフランスとイギリスの文化の組み合わせとして始まったので、カナダの文化の一部は、自分たちが他の国の文化を受け入れていることを非常に誇りに思っていることです。カナダの人たちもとても親切だと言われていますが、その理由の一つには自分たちが非常に多文化であるためだと思います。

ところで、ノヴァ・スコシア(Nova Scotia)がニュー・スコットランド(New Scotland)を意味することをご存知でしたか？私の故郷にはスコットランドの文化がたくさんあります。ここでは、スコットランド文化のハイランドダンスやバグパイプなどを練習しているところを見ることができます。



▲特徴のある衣装と靴を身につけて、バグパイプの音色に合わせて踊ります

●カナダの著名人●



ウェイン・グレッキー

(1961 年生まれ)
1978 年から 1999 年まで現役で活躍した元アイスホッケー選手。大変偉大なる選手で愛称はそれを表す通り「ザ・グレート・ワン」。ナショナル・ホッケーリーグ(NHL)での史上最も優れたホッケー選手と言われている。最多ゴール、アシスト、ポイントの記録を持つ。



セリーヌ・ディオン

(1968 年生まれ)
彼女は誰もが知るシンガーですね。史上最多売上枚数と世界の音楽史上最も売れた音楽アーティストの一人です。みなさん、映画のタイタニックを知っていますか？彼女が歌った映画の主題歌「マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン」はとても有名ですね。



アヴリル・ラヴィーン

(1984 年生まれ)
有名なシンガー。スケーター・ボーイなどの何曲かポップソングがありますね。



ジャスティン・ビーバー

(1994 年生まれ)
彼もまた有名な音楽アーティストです。みなさんは彼の音楽は好きですか？



ライアン・ゴズリング

(1980 年生まれ)
有名なハリウッド映画スター。2016 年公開のミュージカル映画「ラ・ラ・ランド」は知ってるかなと思います。他にはロマンティック・コメディ映画「ラブ・アゲイン」とアクション映画「ドライブ」などがあります。



イラスト(5名のカナダの著名人) by M・Ann・Takahashi

●野生動物●

カナダにもたくさんの野生動物がいます。雪が多い北部ではホッキョクグマやオオカミを見ることができます。そして、他の地域ではヘラジカ、ビーバー、バイソン、オオヤマネコなど見ることができます！



ヘラジカ



ビーバー



バイソン



オオヤマネコ

●名 所—景勝地●

カナダにはナイアガラの滝のように美しく巨大な滝が見れる名所がたくさんあります。素晴らしい自然の景色や驚くほど素晴らしいロッキー山脈を見れるバンフ国立公園もあります。また、古くて美しいフランス建築をケベック市にある旧市街で見ることができます。



↑ 自然の美しさを体感できるカナダの巨大な滝と圧巻のロッキー山脈



↑ 伝統的なフランス式の建築を眺めながら…

”Bonjour(ボンジュール)～”

私の故郷ノヴァ・スコシア州には、海沿いの灯台(ペギーズ・コーブ)の美しい景色を望むペギーの入り江、古い要塞、そして、秋には大西洋の素晴らしい眺めと紅葉を楽しみながら起伏のある景観の中を走るカボット・トレイルというドライブ・コースがあります。



↑ 街を見下ろす大きな丘の上に建つ要塞



↑ ゴツゴツした岩の上に立つ灯台



↑ カボット・トレイル
カナダで最も有名なドライブコースのひとつ

●カナダの現在(2021年10月上旬)●

もちろんカナダも他の国と同じように新型コロナウイルス感染症の大流行に対処しなければならないことが続いています。現在、少なくともカナダの人口の75%の人たちが1回目のワクチン接種を終えています。ですので、全世界のためにコロナウイルスの大流行がやがて終わることを願っています。

コロナの大流行は私たちの日常生活を大きく変えました。それまでは、日本で見られるような病気のと看でも人前ではマスクをしたことはありませんでした。しかし今は私たちは常にマスクを着用しなければなりません。また、多くの人が自宅で仕事をしています。通常はオフィスで仕事をしている人が大流行になってから約1年半の今日(こんにち)でも、今ではふつうに自宅で働いています。多くの企業が大流行後オフィスを開鎖し、従業員の多くを自宅で就業させることを計画しています。これは、人々がオフィスで働く必要がなくなり結果を出せるからです。そうすることにより企業はコストを削減できるわけです。

カナダでも最近連邦選挙があり、ジャスティン・トルドーが再選されました。彼はまだ49歳という年齢でとても若いです！



イラスト by M・Ann・Takahashi

▲ジャスティン・トルドー首相

編集室～



ビリーさん、日本と比較しながらのカナダと故郷ノヴァ・スコシア州の紹介、どうもありがとうございました！

ビリーさんからは、今後もニュースレターに投稿したいと申し出がありました。今度はどのような話題になるのでしょうか。とても楽しみです(^_^)

編集・発行：白石市国際交流協会(白石市役所まちづくり推進課内) TEL 0224-22-1327 FAX 0224-22-1451

ホワイトストーンジャーナル—国際交流 Newsletter Vol.177

国際交流ニュースレターは「白石市国際交流協会」のホームページで閲覧できます。

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/17/12532.html>

白石市国際交流協会

